

サンセイランディック大阪便り Vol.69

平成29年12月号

サンセイ ニュース

今年も本当にあっという間、師走です。気忙しい時期となりましたが皆様いかがお過ごしですか。今年は皆様にとってどんな一年でしたか・・・？京都の清水寺では毎年12月12日に、その一年をあらわす漢字一文字「今年の漢字」が発表されます。12月12日なのは「いい字一字」の語呂合わせだとか。1995年(平成7年)から開始されたこの企画ですが、その開始年の漢字は「震」。阪神大震災の年でした。その後1998年和歌山カレー毒物事件の「毒」、2001年アメリカ同時多発テロの年は「戦」と、いい字一字とも言えない漢字が選ばれることもありました。過去20年を振り返って唯一3度も選ばれたのが「金」。2000年、2012年、2016年で、すべてオリンピックの開催された年でした。そう、金メダルに紐づけての「金」です。昨年の年末に「金」と発表された時、浅ましい私は何か大きなお金が動くような事件でもあったかな？などと考えてしまいましたが・・・。さて今月号は、超有名な企業も騙されて大きなお金が動いたと聞く、詐欺師「地面師」について。

地面師という文字を初めて見たとき、私の頭に最初に浮かんだのは「ブレイクダンサー？」でした。頭や背中器用にクルクルと地面で回り、踊るあの姿です。しかし実態は、他人の土地の所有者になりすまし不動産売買を行い、売買代金を搾取する個人または集団のことを指すそうです。地面師の不動産取引による被害は戦後の混乱期に横行し、1986年から1991年の地価が高騰しすぎたバブル期にピークを迎えたと言われています。しかし、どうやら近年も何十億という程の高額ではないにしろ、地面師によって何千万という被害をもたらされるケースが増加傾向だとか。その原因として、近年空き家・空き地の対策が十分にとられていないことや、登記名義人の高齢化が挙げられるそうです。また、地面師の被害に遭うのは、単純な売買契約の場合は少なく、他人物売買や買主の地位譲渡契約など、複数の関係者が絡む取引が多いそうです。これらの被害を未然に防ぐためにも、①所有者と称するものの所有権取得の経緯を含めた本人確認の徹底。②物件付近の聞き込みなどを行い、特に古くから近隣に居住している人の意見を聞く。③物件の内容や状況をヒアリングし、全てに曖昧な回答しか返って来なければ取引の中止を検討する。④やたらと新規の司法書士や弁護士を利用しない。⑤相手方が取引を急いでいる場合は理由を明らかにしてもらう。⑥有名物件には注意する。当社サンセイランディックは底地・居付き物件

社員の 独り言

扱う取引の中でこれらを徹底し、安全な取引を心掛けております。

私には普段外を歩いていて、いつも心掛けている事があります。

それは、見通しの悪い角などを曲がる時、向こう側から誰か来るかもしれないと考え、少し膨らんで曲がるようにしている事です。たいていの人は最短距離である角ギリギリのところを曲がってくるので、衝突を回避できます。毎回こんな事を実践している人はあまりいないかもしれませんが、私は日々心掛けています。ほんのちょっとした事で、社会で生活していく中のストレスを緩和できていると自己満足しています。

同じように譲ることで良い波及効果が返ってくると思っているのが、電車に乗る際に、我先に乗り込むのではなく、降りる人を待ってから乗り込むことや、車の運転中に合流箇所一台ずつ交互に合流することです。一人一人がこれらを実践することで、遅延や渋滞の緩和に繋がると考えています・・・。なぜ改めてこんな話をするのかというと、今朝の出勤時の電車で、乗り降りのタイミングで言い合いをする会社員を見たからです。心に余裕があれば何とも思わないかもしれませんが、他人事とはいえ、少しブルーな気分を引きずってしまいました。今後も日頃の行動では譲り合いを心掛けたいと思います。営業：弓場



証券コード:3277

底地・居付き、買います。

株式会社サンセイランディック 大阪支店
〒541-0046 大阪市中央区平野町3-6-1
あいおいニッセイ同和損保御堂筋ビル3階
TEL: 06-4706-0040 FAX: 06-4706-0045

底地くん



http://sokochi.com